

室内遊戯

紙の剪り方

細い紙を、縦に二つに折つて、輪になつてをる方から、一圖の線のよゝに、斜に剪刀を入れ、残らず切れましたら、ひろげて切れた所を、立て、ごらんなさい。され一です。(二圖)

又これを色紙でして、その切れた所を裏と表へ互いちがいに出して立てますと、何かの花のよゝになります。(三圖)

圖一



圖二



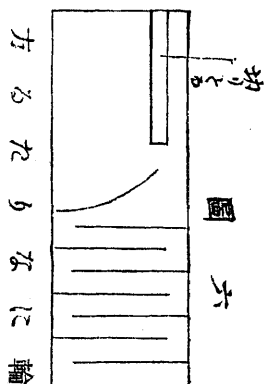
圖三



圖四



圖五



又前と同じよゝな紙

を、やはりたてに二つに折つて、今度は兩方から、四圖の線のよゝに、かわりがわりに剪刀を入れて、これを丁寧ひろげ、静にのぼしますと、鎖が出来ます。(五圖)

さてこれらが出来ましたら、一つ釣り花いけを拵えてみましょゝ、それは半紙半折を、縦に二つに切り、その一つを取つて、先づ縦に二つに折り、又横に二つに折り、四重

になりましたのを、そのまゝ六圖の線の通りに切り、丁寧（ていねい）にひろげ「イ」の所（ところ）を持つてさげてごらんなさい、この出来上（できあがり）つた圖（ず）は、わざと出（だ）しますまい、皆さん（みな）が切（き）つてごらんなさる、おたのしみ（しみ）に。

最も善（よ）き紹（しやう）介（かい）状（じやう）

小西（こせい）信（のぶ）八（はち）

自分（じぶん）を知（し）つたこと（こと）の無（な）い人（ひと）に向（むか）つて何（なに）事（こと）か頼（たの）まうとする時（とき）に、其人（そのひと）を知（し）つて居（い）る人（ひと）に手紙（てがみ）を書（か）いて貫（ぬ）つて行（い）くを通例（つうれい）の事（こと）と致（いた）しますが、この手紙（てがみ）を紹（しやう）介（かい）状（じやう）と申（まう）します。

ある紳商（しんしやう）が小僧（こそう）を雇（や）はうとして廣告（こうこく）を致（いた）しました、そゝするど殆ど（ほとん）五十（ごじゅう）人（にん）の子僧（こそう）が其（その）募（もつ）に應（おこ）じよゝとして寄（よ）つて來（き）ました中（なか）より一人（ひとり）人（ひと）を選（えら）んで取（と）り他（た）は悉（ことごと）く斷（こと）はつて歸（か）えしました。

そこで一人（ひとり）の友人（ゆうじん）が紹（しやう）介（かい）状（じやう）も無（な）い者（もの）を何（なん）の譯（わけ）で雇（や）つたかと尋（たづ）ねますと、紳商（しんしやう）が申（まう）したには其（その）わ君（きみ）の誤（あやまり）というもの（もの）だ、此（この）子僧（こそう）わ澤山（たけやま）の紹（しやう）介（かい）状（じやう）を持（も）つて居（い）るでわな（な）いか、先（まづ）彼（かれ）が予（よ）の宅（たく）に入（い）つた時（とき）よく足（あし）を拭（ぬ）い（ぬ）戸（と）を締（し）めた、これ（これ）わ彼（かれ）が物事（ものごと）をするに順（じゆん）が立（た）ち又（また）奇麗（きれい）すぎである證（しやう）據（と）だ、跛（び）の老人（らうじん）に席（せき）を譲（ゆづ）つたのわ親切（しんせつ）の證（しやう）據（と）でないか、宅（たく）に入（い）つて帽子（ぼうし）を脱（ぬ）ぎ予（よ）の問（と）に速（すみ）に丁寧（ていねい）に答（こた）えたわ行儀（ぎやうぎ）のよ（よ）い證（しやう）據（と）でないか、予（よ）が態（わざ）と板（いた）の間に書物（しよぶつ）を置（お）きて多（おほ）くの子僧（こそう）が如何（いか）するかを試（こころ）みわたのに皆（みな）踏（ふ）み越（こ）えて來（き）た、然（しか）るに彼（かれ）一人（ひとり）人（ひと）わ之（これ）を机（つくえ）の上（うへ）に取（と）り上（あ）げて徐（じゆ）かに來（き）つたのは注（ちゆ）意（い）深（しん）き證（しやう）據（と）でないか、自分（じぶん）の番（ばん）の來（き）るまで静（しづ）かに待（まち）つて居（い）つて多（おほ）くの者（もの）の樣（よう）に他人（たにん）を押（お）しのけて來（き）なかつたのは温良（おんりやう）の證（しやう）據（と）でないか、衣服（いふく）には頭垢（あたまが）や塵（ちり）が拂（はら）つてあり、頭（かみ）髪（かみ）